

問1 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。
2. 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。
3. 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。
4. 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。

問2 香川県の讃岐平野では、年間を通して降水量が少ない瀬戸内の気候に対応するため、農業用水を確保する目的で数多くの施設が作られました。平野部に点在するこれらの施設を何と呼びますか。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. ため池
2. 輪中
3. 掘込港湾
4. 遊水地

問3 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。
2. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。
3. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。
4. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。

問4 中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。（2024年 三重公立入試 類似）

1. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。
2. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。
3. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。
4. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。

問5 瀬戸内地域の気候において、夏と冬の季節風をそれぞれ遮ることで、この地域に乾燥した風をもたらしている主な山地の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 中国山地と四国山地
2. 飛騨山脈と木曾山脈
3. 奥羽山脈と出羽山地
4. 鈴鹿山脈と伊吹山地

問6 大阪市場における徳島県産真鯛の取り扱い量は、1985年の3トンから2010年には28トンへと約9倍に急増しています。このような変化をもたらした最大の要因として考えられるインフラの名称を選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 本州四国連絡橋
2. 青函トンネル
3. 関西国際空港
4. 関門橋

問7 香川県高松市の年間降水量は約1080mmであり、日本海側の鳥取市（約1910mm）や太平洋側の高知市（約2550mm）と比べて非常に少なくなっています。このように、瀬戸内地方で年間を通じて降水量が少なくなる地形的・気象的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 冬の季節風が中国山地に、夏の季節風が四国山地によってさえぎられるため。
2. 暖流である日本海流の影響により、沿岸部の気温が上昇して乾燥した空気が停滞するため。
3. 周辺に高い山地がないため、湿った空気が雨を降らせることなく通過してしまうため。
4. 緯度が低いために蒸散作用が激しく、雲が発達する前に水分が消失してしまうため。

問8 四国地方の西部に位置し、統計データにおいて「みかん」の収穫量が年間12万トンを超えるなど、全国有数の産地として知られる県はどこですか。（2019年 北海道公立入試 類似）

1. 愛媛県
2. 和歌山県
3. 香川県
4. 徳島県

問9 日本の果樹農業に関する統計において、収穫量が約14.78万tで全国1位の和歌山県に対し、約12.78万tで全国2位となっている四国地方の県と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 静岡県 - 静岡市
2. 愛媛県 - 松山市
3. 長崎県 - 長崎市
4. 佐賀県 - 佐賀市

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。	広島市のように、地方の政治・経済・文化の核となる都市は「地方中枢都市」と呼ばれます。広島市は中国・四国地方を代表する都市として、行政や企業の管理機能が高度に集積しています。選択肢にある「みかんの生産」は愛媛県などの特徴であり、広島市の中心的な機能はあくまでも都市としての管理・中枢機能にあります。
問2	答え 1 ため池	瀬戸内海沿岸の地域は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、夏と冬の季節風が遮られて水分が山側に落ち、年間降水量が少なくなる傾向があります。特に香川県の讃岐平野では、大きな河川が少ないこともあり、古くから農業用の水を蓄えておくための「ため池」が数多く造られてきました。弘法大師（空海）が修築したとされる満濃池がその代表例です。
問3	答え 1 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。	高松市は瀬戸大橋を通じて岡山県とつながっており、四国のなかでも特に本州との結びつきが強い都市です。他の選択肢はそれぞれ徳島市、松山市、高知市の特徴を述べています。四国地方の学習では、これら4つの県庁所在地の位置関係と、本州とのつながり方（ルート）の違いを理解しておくことが重要です。
問4	答え 1 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。	中国地方の工業は県ごとに特色があり、広島県はマツダなどに代表される輸送用機械、瀬戸内工業地域に属する山口県は石油化学、島根県は古くからの「たたら製鉄」の流れを汲む特殊鋼などの鉄鋼業が、統計上の特徴として表れます。各県の主要産業を正しく把握することが重要です。
問5	答え 1 中国山地と四国山地	瀬戸内地域は、本州の中国山地と四国島の四国山地に挟まれた位置にあります。夏に南東から吹く湿った季節風は四国山地によって、冬に北西から吹く湿った季節風は中国山地によってそれぞれ遮られるため、その間に位置する瀬戸内海沿岸には雨や雪が届きにくくなります。このため、温暖で晴天の日が多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問6	答え 1 本州四国連絡橋	徳島県と兵庫県、香川県と岡山県、愛媛県と広島県をそれぞれ結ぶ「本州四国連絡橋」の開通は、四国の産業に大きな変化を与えました。特に神戸・鳴門ルート（明石海峡大橋など）の全線開通により、徳島県から関西圏へのアクセスが飛躍的に向上しました。これにより、1980年代にはフェリー輸送で時間がかかっていた真鯛などの特産品が、トラックによる高速輸送で迅速に大阪市場へ届けられるようになり、流通量が劇的に増加しました。
問7	答え 1 冬の季節風が中国山地に、夏の季節風が四国山地によってさえぎられるため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地方は北側に中国山地、南側に四国山地が並行して走る地形となっています。冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってさえぎられ、夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によってさえぎられます。それぞれの風が山地を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山地に挟まれた瀬戸内沿岸には水分を失った乾燥した空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なくなります。
問8	答え 1 愛媛県	四国地方にある愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候や、水はけの良い傾斜地をいかしてみかんの栽培が盛んに行われています。和歌山県もみかんの生産量が全国トップクラスですが、和歌山県は近畿地方に属するという違いがあります。
問9	答え 2 愛媛県 - 松山市	2021年のみかん収穫量の統計に基づく、全国1位は近畿地方の和歌山県（約14.78万t）であり、2位が四国地方の愛媛県（約12.78万t）となっています。愛媛県は急傾斜地を利用した段々畑での栽培が盛んで、その県庁所在地は松山市です。静岡県や長崎県もみかんの主要な産地ですが、収穫量の順位や四国地方という地理的条件から愛媛県が正解となります。